

# 広報 つきがた

## TOPIC

- 1 ヒグマ出没に注意!!
- 2 地域おこし協力隊の活動報告
- 3 スマートフォン購入助成制度のお知らせ  
月形町公式LINEなどに関する  
アンケート調査のお願い
- 4 ツキビズキャンプ3年間の軌跡
- 5 町政(まちづくり)懇談会

3

2026



# ヒグマ出没に注意!!

被害を防止するためにご協力をお願いします

## 月形町のヒグマ出没状況について

北海道内のヒグマの個体数は増加傾向にあり、人慣れして警戒心が薄くなった個体が人の生活圏に頻繁に出没するようになってきています。月形町でも令和7年は過去に例を見ないほどの目撃情報や痕跡が発見されました。特に山の中に餌が少なくなった9月から冬眠までの期間に通報が多く、人身被害は発生しなかったものの、農作物に被害が生じたり、日常生活にもさまざまな影響を及ぼしました。



▲令和7年9月に発見されたヒグマの足跡

### 過去のヒグマなどの目撃

年	件数
令和2年	6件
令和3年	1件
令和4年	1件
令和5年	2件
令和6年	2件
令和7年	22件

### 令和7年の月ごとの通報件数

月	通報件数	ヒグマの可能性が高い	
		ヒグマの可能性が高い	ヒグマ以外の痕跡
4月	1件	1件	0件
9月	15件	11件	4件
10月	6件	4件	2件
11月	12件	6件	6件
12月	1件	0件	1件
計	35件	22件	13件

## 月形町のヒグマ出没対策について

令和7年の秋にヒグマの出没が続いたことから、月形町ではヒグマが人の生活圏に近寄りにくい環境を作るため、忌避音(※1)を発生させる機材や電気柵を用意して出没時に対策を講じています。

今後は農地や市街地など、人の生活圏にヒグマが出没した場合に備えて猟友会や警察と対応策を協議し、必要に応じて緊急銃猟制度(※2)を活用して捕獲することができるようにマニュアルの整備や備品の準備を進める方針です。

※1 鳥獣が天敵の鳴き声や仲間が発する危険信号など、不快・恐怖を感じる音

※2 緊急銃猟制度とは、ヒグマなどが人の生活圏に侵入し、人命に危険が及ぶおそれがある場合に、市町村が条件付きで猟銃による迅速な捕獲を実施できるようにした制度。令和7年9月1日に鳥獣保護法が改正され創設



▲札幌内地域に設置したモンスターウルフ

## ヒグマの被害を防ぐために

雪が溶ける時期になるとヒグマが冬眠から目覚めて活動を始めます。被害を防ぐために「遭遇しないための対策」と「引き寄せないための対策」にご協力をお願いします。

### ヒグマが出没しやすい場所や時間を避ける



草木が生い茂る森林地帯などは、ヒグマが生息する地域であるということを認識し、不用意に立ち入らないことが重要です。ヒグマは基本的に昼行性で、特に早朝や夕暮れの時間帯に活発に活動するため注意が必要です。(冬眠前や発情期には夜間に行動することもあります。)

### 誘因物の適正管理



ヒグマは食べ物に強く執着します。一度人間の食べ物を食べてしまうと学習して何度も出没を繰り返し、人との遭遇事故を引き起こす危険な個体になる場合があります。ごみやペットフード、農作物の残りがすなどを屋外に放置しないようにしましょう。また、ルールが守られずにステーションに放置されたごみの撤去や、お墓に供物を置いていかないこともヒグマ誘因を防ぐために重要です。

### 山や沢に近づく場合は十分な対策を



音を出しながら歩いたり、複数人で行動することで人間の存在をヒグマに知らせることが大切です。遭遇した時のことを考えて、ヒグマスプレーも携行しましょう。

また、ヒグマ出没情報を事前に確認し、過去に出没した地点を避けるようにしましょう。

### 周辺環境の管理



ヒグマは丈が高い藪の中に身を隠して移動します。草木が伸び、見通しが悪い場所があると、そこを通過して住宅付近に近寄る可能性が高まります。逆に見通しが良い場所は避ける習性があります。

自宅付近や農地などの草刈りをこまめに実施し、ヒグマが近寄りやすい環境を維持することが重要です。

## 月形町公式 LINE アカウント登録のお願い

月形町では、ヒグマに関する情報を公式 LINE とホームページで公表しています。

公式 LINE では、担当者に通報が入り次第、早急に情報発信していますので、最新の情報を受け取ることができ、位置情報を確認することもできます。皆さんの安全・安心のためにも、登録をお願いします。



## ヒグマを目撃、痕跡を発見した時は…

安全を確保するために速やかにその場を離れ、役場住民課または岩見沢警察月形駐在所までお知らせください。

■問合せ先 住民課生活環境係 ☎53・2323 Eメール: [jumin\\_kankyo@town.tsukigata.hokkaido.jp](mailto:jumin_kankyo@town.tsukigata.hokkaido.jp)  
岩見沢警察月形駐在所 ☎53・2433

令和7年度



# 月形町地域おこし協力隊の活動報告



月形町では地域おこし協力隊として現在8名の隊員が活躍しています。各隊員が今年度取り組んでいる事業の報告や来年度への意気込みをご紹介します。

**氏名** 石原 絢子

**着任** 令和5年6月～

**活動内容** 月形町で生産される花を通して町内外へのPR



## 令和7年度の主な活動内容

令和7年度の活動として、花の里こども園では母の日用のカーネーションをお渡ししたり、小学校・高校での花育では講師を務めました。子どもたちや保護者の方々にお花を身近に感じてもらう機会になったと思います。

ツキガタアートヴィレッジではフラワーレッスンの作品を町民文化祭で展示し、つきがた夏まつりなど、たくさんのイベントに参加しました。

この他にも、道の駅275つきがたの1周年記念などの装花や講師活動を通じて、幅広い世代にお花を届けることができました。

また、町外のイベントに参加したりSNSを通して月形町のお花の魅力を発信しました。

花そのものの美しさはもちろんですが、花を介して生まれるコミュニケーションの温かさに、私自身が何度も救われ元気づけられました。

イベントで皆さんから「今年のお花きれいだね」「またレッスンを楽しみにしているよ」と声をかけていただける機会が増えたことは、何よりの励みです。月形町という素晴らしい産地があるからこそできる表現を模索し続け、この町が「花でつながる温かい場所」であり続けるよう、任期満了後も精一杯取り組んでいきたいと、心を新たにしています。



## 令和8年度の活動予定

令和8年3月末をもって地域おこし協力隊の任期が終了となります。

4月からは、町内で移動販売車による花の販売（月形町産の花をメインに扱う予定です）、各事業者での町内イベントの参加、お祭りなどのお手伝いや出店などなど、協力隊の期間を終えた後もこれまでと変わらずに、さまざまな場所で皆さんとお会いしたいと考えております。

SNSでの月形町産のお花のPRや、花育、それに伴う生産者の皆さんとの交流は今後も継続いたします。町の皆さんとお付き合いもこれまでと変わらずに続けたいと思いますので、これからもどうぞよろしくお願いいたします！

**氏名** 田中 健太郎  
田中 玲奈

---

**着任** 令和5年11月～

---

**活動内容** 農業研修員  
(新規就農・ミニトマト生産)



### 令和7年度の主な活動内容

令和7年度は、実習農場にて自分たちの手でミニトマトを栽培するデビューイヤーとなりました。3月の除排雪や4棟分のビニール張りから作業が始まり、4月の育苗では自作の三重被覆設備を整え、温度管理に努めました。5月に定植した約1,000本の苗は順調に生育し、6月下旬から約4カ月にわたり収穫することができました。例年通りの猛暑に見舞われ、身体的には厳しい日々でした。暑さの影響がミニトマトの生育や色づきが一時止まったように感じ、自然の難しさを実感しました。ですが一年の結果としては、目標を大幅に超える収量を確保できました。

また、ハウス間の土地を活用し、さつまいもやかぼちゃ、きゅうり、ナスなど多品目の露地栽培にも挑戦しました。品目ごとの管理や収穫時期に戸惑いながらも、美味しい野菜を収穫し、農家として充実したシーズンを過ごすことができました。

そして、農業以外の活動ではつぎがたdesignの一員としてツキビズキャンプ2期・3期の運営に携わりました。町内外の人との交流を通じ、農業経営者としての独立を見据え、夢を追い続ける覚悟と責任を改めて胸に刻む一年となりました。親方をはじめ、農家の諸先輩方、町、農協の皆さまに心より感謝申し上げます。



### 令和8年度の活動予定

令和8年度はいよいよ独立して就農します。雪の少ない今冬ですが、就農に向けた準備を着々と進めています。土づくりやハウス設営から始め、月形産ブランドに恥じない立派なミニトマトを作ってまいります。

初年度は4～6棟での営農からスタートし、10年後までに棟数の倍増を目指します。今後50年の営農を見据え、『北海道と世界をつなぐ』という自身の夢のもと、多国籍で多様性のある農家を築いていく所存です。

また、つぎがたdesignとしての活動にも可能な限り協力し、農業以外の世界とのつながりも大切にしながら、月形のために力を尽くしていきたいと考えています。そのためにもまずは新規就農者として確実に結果を積み重ねていきます。心身の健康や家族との時間も大切にし、楽しい農家ライフをスタートしていきたいと思っています。

地域おこし協力隊としての任期は残り少なくなりましたが、Facebookなどでの発信もぜひご覧ください。これからも温かいご支援と応援をよろしくお願いいたします。

氏名 松田 誠之  
松田 恵子

着任 令和7年4月～

活動 農業研修員  
内容 (新規就農・ミニトマト生産)



### 令和7年度の主な活動内容

昨年4月に夫婦で札幌から移住し、地域おこし協力隊員として活動を始めました。移住前は全く異なる仕事をしており、農業は右も左もわからない状態で、戸惑うこともありましたが、温かい皆さんに支えられ、充実した1年目を終えることができました。

昨シーズンは、親方となるミニトマト農家のもとでプロの技術を一から教わりました。春先のハウスのビニール張りから始まり、育苗、定植、そして日々の剪定や誘引、待ちに待った収穫まで、ミニトマト栽培の全工程を実践的に学ばせていただくとともに、農業の奥深さと厳しさを肌で感じる毎日でした。

50代半ばでの新たな挑戦ということもあり、日々の作業は、当初、体力的につらく感じることもありましたが、月形の豊かな自然の中で体を動かすうちに、徐々に体力も付き、無事に乗り切ることができました。また、現場での作業と並行して農業大学校での講習やオンラインセミナーに参加するなど専門知識の習得にも励んでまいりました。

活動を通じて何より心強かったのは、人の繋がりです。親方はもちろん農協の方々や、先に活動されている先輩隊員、そして近隣農家の皆さんからいただいた多くのアドバイスと励ましが、大きな支えとなりました。



### 令和8年度の活動予定

今年は、地域おこし協力隊員として2年目のシーズンを迎えます。

この冬は慣れないトラクターでの除雪作業に格闘する日々でしたが、月形の厳しい冬を経験し、農家としての覚悟がより一層強まりました。

令和8年度はいよいよ実践の年です。実習農場のビニールハウス4棟を使い、ハウスの設営やビニール張り、苗の管理から収穫、農協への出荷まで、全ての工程を夫婦二人で行います。親方から叩き込まれた栽培技術を一つ一つ丁寧になぞりながら、月形ブランドに恥じない高品質な美味しいミニトマトを育て上げることが目標です。

体力勝負の毎日となりますが、自分たちの手で育てた農作物を流通に乗せる責任の重さを感じつつも、挑戦できる喜びで胸がいっぱいです。自分たちが育てたミニトマトが食卓へ届く喜びを糧に、夫婦で力を合わせて一歩ずつ着実に歩んでまいります。町内で見かけた際は、お声がけいただければ嬉しいです。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

氏名 フローレス イトニー ジェーン

着任 令和7年8月～

活動内容 花の里こども園 勤務



### 令和7年度の主な活動内容

8月に月形町に到着後、すぐに花の里こども園での勤務を開始し、最初の1カ月は子どもたちや園の一日の流れ、そして地域社会について理解を深める時間を過ごしました。また、近くの商店や飲食店、温泉、周囲の自然環境など、町の様子にも親しみました。

9月には、金魚祭りに参加して地域文化を体験し、ビンゴ大会やランタン上げなどの地域行事に加わりました。園では毎年恒例の運動会に参加し、園行事の中でも大きな行事の一つである運動会を支える、先生方の丁寧な計画とチームワーク、そして強い熱意を間近で見ることができました。

10月は、町での生活に慣れ、冬に向けた準備を進める中で、同僚の先生方から多くの支えを受け、より深く園の活動に関わる時期となりました。円山動物園や札幌市青少年科学館への遠足に同行し、バスや電車を使って札幌へ通う方法も学びました。また、子どもたちと一緒に剣道の授業や稲作体験などの体験型活動にも参加しました。

11月は、引き続き園での活動を中心とした日々を過ごしました。

12月には、園外で先生方とともに初めて月形町でのクリスマスを穏やかに祝い、一年を締めくくる意義深い時間となりました。



### 令和8年度の活動予定

月形町でやってみたいことがたくさんあります。自分で野菜や花を育てたり、新しいスキルとして生け花を学んだり、そして何よりも、花の里こども園でこれからもやりがいのある仕事を続けていきたいと思っています。また、近所や月形町でより多くの人々と出会い、彼らの話に耳を傾け、その知恵から学ぶことを楽しみにしています。聞きたいことや理解したいことがたくさんあり、これからも多くの日々があるからこそ、人々や地域と本当につながるために、日本語をもっとすらすらと話せるようになりたいという意欲があります。

月形町だけでなく、北海道、そして日本全体をもっと探索したいと考えています。日本は広く美しい国で、体験したいことが数えきれないほどあります。3年間ですべての場所を訪れることは難しいかもしれませんが、神様のお導きにより契約が延長され、これからも日本での歩みを深めながら、さらに多くの場所を訪れることができることを願っています。

氏名 榎野 充  
榎野 孝子

着任 令和7年11月～

活動 農業研修員  
内容 (新規就農・ミニトマト生産)



### 令和7年度の主な活動内容

昨年は農業体験やインターン制度を利用して、ミニトマトの定植と7月からの収穫作業をお手伝いさせてもらいました。指導農家や先輩方から毎日いろいろなことを教えていただきながら、ハウスの最後の後片付けまで終わることができました。ですが、作業を終えた後でも作物の状態や気象、ハウス環境などを把握することであったり、どの枝を伸ばしてどれを取るのかであったり、まだまだ分からないことだらけであり、学ぶべきことの多さを改めて実感した一年となりました。

ハウスでの実地研修以外にも、農業大学校でのトラクター研修も受講しました。トレーラーを繋いだ基本操作を練習できたほか、座学での機械構造や安全確保に関する講義も学ぶ点が多く、収穫の多い研修でした。

11月より正式に月形町の地域おこし協力隊員として採用をいただきました。ここまでこれたのはご指導いただいた先輩方、いつもよくしてくださるご近所の皆さん、そして採用・移住までご助力いただいた役場や農協の皆さんのお陰です。ありがとうございました！



### 令和8年度の活動予定

昨年ご指導いただいた先輩方に、今年も引き続きご指導いただけることになりました。1シーズン通してのミニトマト栽培の進め方をしっかりと学んでいきたいと思えます。

また、栽培技術の習得のほかにも、新規就農するためにはさまざまな課題がありますので、できるだけ前倒しで準備を進めていきたいと考えています。一先ずは来年の実習農場での栽培に向けて、粗削りでも経営計画を立ててみることで、技術書などを参考に作業スケジュール表を作り、実際の作業内容も記入して全体像を把握すること、また農業の経理の手法を学ぶことなどにも取り組んでいく予定です。

そして、これらを頑張るのはもちろんですがそれ以上に、月形での新生活を楽しんでいきたいと思っています。豊かな自然や農村風景、美味しいお米や農産品、そして親切にいただいた皆さんの人情・温かみ。そんな月形の魅力をもっともっと見つけて満喫し、それを伝えていけるようになりたいなと思っています。

## スマートフォン購入助成制度のお知らせ

町では、スマートフォン普及拡大支援事業（スマートフォンの購入助成）として、1世帯35,000円分の商品券を交付しています。

9月でIP告知端末機での情報配信などを終了し、公式LINEを活用した情報発信を行っています。本助成の対象となる方は、この機会にスマートフォンの購入をご検討ください。

スマートフォン購入助成制度の詳細は、次のとおりです。

### ■対象者

- ① 本町に住民登録があり、申請する時点で65歳以上の方
- ② 新たにスマートフォンを購入および契約を行う方、または携帯電話からスマートフォンへの機種変更契約を行う方
- ③ ②の当該スマートフォンに係るモバイルデータ通信の契約をした方
- ④ スマートフォンからスマートフォンへの機種変更ではない方  
※スマートフォンのバージョンによって、LINEアプリがインストールできない場合は対象となります
- ⑤ 町公式LINEを登録している方
- ⑥ ①に該当しない方で、町長が特に支援が必要と認める方（18歳未満の方を除く）

### ■申請に必要なもの

- ① スマートフォンの購入日、購入機種およびモバイルデータ通信契約の内容がわかる書類
- ② 申請者がスマートフォンの契約者本人であることがわかる書類
- ③ LINEアプリをインストールしていることがわかる画面の提示または画面の印刷

### ■支援の内容

1世帯につき、月形商工会が発行する商品券35,000円分を交付します。

※世帯を支援基準とするため、夫婦2人で2台の契約をしても交付額は35,000円分です

## 月形町公式LINEなどに関するアンケート調査のお願い

町では、国のデジタル田園都市国家構想交付金を活用し、令和5年度に「デジタルサイネージ」「電子申請システム」「簡易的書かない窓口」「出張窓口システム」、令和6年度に「公式LINE」を導入しました。

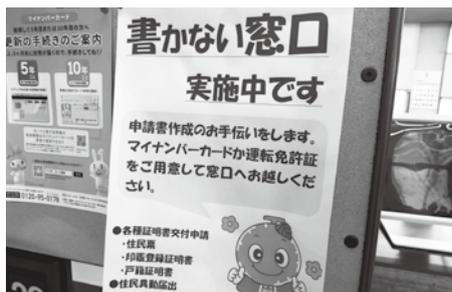
この導入したシステムの効果検証などを行い、今後の施策などに反映させるため、住民の皆さんのご意見を伺うアンケート調査を実施しますので、ぜひ、ご協力をお願いいたします。

■**回答方法**：右記QRコードからご回答ください

■**回答期間**：3月5日(木)～26日(木)



▲アンケート



問合せ先

総務課危機管理係



53・2321

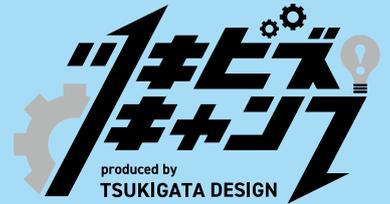


Eメール:kikikanri@town.tsukigata.hokkaido.jp

# ツキビズキャンプ

## 3年間の軌跡

～まちから生まれる、新しい挑戦～



### ツキビズ キャンプとは

「ツキビズキャンプ」という取り組みを、2024年2月から行っているのをご存知でしょうか。ツキビズキャンプは、まちづくり団体「つきがたdesign」が主体となり、月形町での挑戦に関心を持つ方を対象に、事業づくりに必要な考え方やアイデア整理の方法を学びながら、講師や指導者（メンター）の助言を受けて事業案を磨いていく実践型プログラムです。



令和7年12月13日（土）には、第3回目となる「ツキビズキャンプ 3rd」の最終発表会が開催され、参加者それぞれが、自身の想いや事業プランを発表しました。

これまで第1回から延べ37名が参加し、そのうち10名以上が町内外で実際に行動に移しています。ツキビズキャンプをきっかけに、新しい挑戦が次々と生まれています。

## これまでのツキビズキャンプの概要

ツキビズキャンプは、2024年2月に第1回がスタートし、2025年2月、2025年10月と、これまでに3回実施されてきました。

毎回およそ1カ月半にわたって、起業や事業づくりに関する講座を受けながら、月形町の魅力や課題を見つめ直し、そこから新しいアイデアを形にしていくプログラムが行われています。

参加者は町内の方だけでなく、月形町出身で町との関わりを続けたい方、北海道大学の学生、子育て中の方、海外出身の方など、実にさまざまです。毎回2～3名の町内参加者が加わり、赤ちゃんを抱っこしながら参加するお母さんや、遠くから月形町に関心を持って訪れる方もいます。世代や立場、国籍を超えた多様な人たちが同じ場で学び合うのも、このプログラムの大きな特徴です。

町内外の参加者とともにも月形町の良さや課題について語り合う時間は、参加者自身が月形町への理解や愛着を深める時間にもなっています。プログラム終了後も、イベントに参加したり、事業の準備や実証実験で町を訪れたり、月形町との関わりを持ち続ける人が多く、ツキビズキャンプは「関係人口」を生み出すきっかけにもなっています。



## プログラムはどんなことやってるの？

ツキビズキャンプは、月形町での合宿やフィールドワークを通して現場を知り、専門家による起業や事業づくりの講義を受けながら、自分のアイデアを少しずつ具体化していきます。さらに、各分野の専門家から個別のフィードバックを受け、自分の考えを客観的に見直しながらかき上げていくことができます。

修了後もフォローアップが行われ、発表して終わりではなく、実際に事業として動き出すところまで伴走する仕組みになっています。

プログラムは北海道大学と連携して実施されており、起業の専門家やコミュニティづくりの専門家とともに、月形町ならではの事業づくりを支えています。



ツキビズキャンプは「学びの場」であると同時に、「実際の挑戦が始まる場所」になっています。



## ツキビズキャンプがこれから目指す姿

ツキビズキャンプは、「まちに挑戦者を増やす」ための取り組みの一つです。

すぐに大きな成果が見えるものではありませんが、一つ一つの挑戦を積み重ねることで、まちの未来は少しずつ、確実に明るくなっていきます。

「何かやってみたい」「月形町と関わってみたい」そんな思いを持つ方の参加をお待ちしています。

ツキビズキャンプは、あなたの一步を、まち全体で応援する場所です。



## 参加者はいま

ツキビズキャンプをきっかけに、多くの参加者が実際の行動を始めています。月形町に関わっている参加者の一部をご紹介します。



西岡さん(大学生)

一般社団法人を立ち上げ、現在は月形町でゲストハウスの開設を準備中。



関さん

道の駅で販売するお菓子を開発。来年度から月形町での事業スタートを目指して準備中。



南さん

町内の福祉施設でダンス講師として活動を開始。ツキビズキャンプをきっかけに札幌で事業所を開設。



佐藤さん

月形町でカフェを開設。現在は週1回営業しながら地域に根ざした運営を行っています。



齋藤さん

経産牛(母牛)の肉を活用した商品化の実証実験を実施。今年の商品化・販売を目指す。



阿部さん(大学生)

海外からの留学生を町に招き、交流を生むイベントを企画・実施。

令和7年度

# 町政（まちづくり）懇談会

## ▶令和7年度町政（まちづくり）懇談会参加人数

日程	会場	参加者
11月4日(火)(夕方)	札比内コミュニティセンター	7人
11月5日(水)(夕方)	月ヶ岡ふれあいセンター	6人
11月6日(木)(昼)	交流センター	1人
11月10日(月)(夕方)		7人
11月11日(火)(夕方)	多目的研修センター	7人

昨年、11月4日から11月6日にかけて、町内4会場で、令和7年度町政（まちづくり）懇談会を開催しました。

気兼ねなく意見を交換できるよう、町民の皆さんが町長を囲むように車座となり、開催しました。懇談の中で、会場にいられた方々からの質問、要望など主なものをまとめましたので紹介します。

分類	質問・要望事項	現在までの対応状況	会場
農業	■新規就農者の受け入れについて、土地利用型でできないか。減る人間が多すぎて、土地が余ってしまう。農協組合長とも早急に話し合いをしてほしい。後継者を自分で探すにも限界がある。	役場でも農協でも後継者問題で色々と考えています。	月ヶ岡ふれあいセンター
	■農業水は自己負担で地下水を引いているため、改良区に入っていない。国や道から補助金がないため、自己負担で地下水を引いた人には、町で予算を取って補助金を出してほしい。	関係機関と協議し検討していきたい。	札比内コミュニティセンター
	■沼田町のように雪冷房の導入を検討しないのか	沼田町においては貯雪庫に蓄えた雪の冷熱を利用して貯蔵庫側へ冷風を送ることにより、糶の長期保管による品質劣化を抑制しているものと承知しております。 雪利用を実現するためには貯雪庫の整備と貯蔵庫の断熱・気密性能が必要不可欠であり、融雪水の処理対策など多大な費用がかかるものと考えるところです。本町のこめ工房については、令和2年度において大規模改修を実施しましたので、当面は既存の機能を維持していく方針ですが、施設機能の在り方については、JAと連携しながら検討していきます。	交流センター（夕方）
交通	■町道について、立木が倒れて通行止めになった。HPに載っていたか。これから雪が降りだすと、立木が朽ちているところが倒れてしまう可能性があるため、その前に巡回をして撤去できる場所をお願いしたい。	私有地に関係する倒木については、適宜、所有者に対して対応を依頼します。緊急時は、現場対応により、規制周知が間に合わない場合があります。	月ヶ岡ふれあいセンター

教育	<p>■今後どのくらい小学校（義務教育学校）に入学できるのか教えてほしい。</p>	<p>小学校については、現状で新1年生8名が入学予定です。直近、2年連続ではほぼ同じ入学者数です。近年は約8～15名を維持している状況ですが、全体数としては減少していく傾向とされます。</p>	<p>札比内コミュニティセンター</p>
	<p>■義務教育学校について既存の学校で対応することは考えていないのか。改修するにもお金がかかると思う。</p>	<p>義務教育学校設置審議会において、改修の場合と建て替えの場合を比較し、教育的側面と将来的な実質負担の軽減を考慮すると建て替えが望ましいという結論をいただき、計画を進めてきた経過があります。</p>	<p>札比内コミュニティセンター</p>
	<p>■義務教育学校について規模を小さくできないのか。既存の校舎を改修し使用した方が費用の軽減にならないのか。また、補助金は活用できるのか。</p>	<p>学校施設には国が定める整備基準があり、補助金はその基準に基づいて交付されます。今回の計画は、補助金を受けるための最低限の基準を満たす規模となっています。また、義務教育学校設置審議会の中で、改修の場合と建て替えの場合を比較し、将来的な実質負担を考慮すると建て替えが望ましいという結論をいただいています。改修の補助金については、建て替えの場合と比べて、補助率および採択率が低い状況にはありますが、活用可能です。</p>	<p>札比内コミュニティセンター</p>
	<p>■公設塾の設置など学校側の要望について町が取り組むとして、効果が出るまで学校が残れるか心配している。町長としてどう考えているか。</p>	<p>学校長、教育長が一生懸命に20人確保・存続に向けて頑張ってくれています。公設塾の設置など存続に向けて協議をし、学校を残していきたいと考えています。</p>	<p>交流センター（夕方）</p>
	<p>■義務教育学校について小・中学校は委託した方が安く済むと思うが、北海道で委託しているところはないのか。他の町と統合したら良いと思う。</p>	<p>学校運営を完全委託している事例は聞いたことはありませんが、近隣の町と一緒に学校組合を組織して運営する組合立の学校は道外に数校の事例があります。</p>	<p>札比内コミュニティセンター</p>
	まちづくり	<p>■現在、猟友会人数は何人くらいいるのか。また、すぐに銃を使える方は何人いるのか。</p>	<p>猟友会の会員が減少しており現在は7名が活動しています。7名の内、ヒグマ出没时间にすぐに対応できる方は2名です。</p>
<p>■クマが頻繁に出ている。対策はどうしているか。被害は出ていないがでてからでは遅い。ハンターや箱わなの設置など教えてほしい。</p>		<p>クマについては9月ごろから頻繁に出ていて、住民課・農林建設課職員で見回りなどの対応をしています。猟友会も会員が減少しており、ヒグマ出没时间に対応できる方も少ない状況です。今年度は箱わなを出没地点に設置したほか、忌避音を発生させる機器や熊スプレー、電気柵などを購入しています。</p>	<p>月ヶ岡ふれあいセンター</p>
<p>■クマの出没情報をLINEで流しているが、周辺市町村（例えば中小屋など）での出没情報も流してもらえると助かる。</p>		<p>北海道のサイトで「ひぐまっぷ」というものがあります。北海道全域の情報が載っているので、確認してください。</p>	<p>月ヶ岡ふれあいセンター</p>
<p>■月形学園跡地にソーラーパネルが設置されると聞いているが、予定はどうなっているか。</p>		<p>11月30日に設置を予定している事業者から旧月形学園周辺の住民の方に説明会を開催する予定です。</p>	<p>交流センター（夕方）</p>

まちづくり	<p>■帯状疱疹は年齢制限がありますが、町立病院で注射を受けることができるのか。町として助成は行っていないのか。</p>	<p>帯状疱疹ワクチンは65歳の方を対象とした予防接種ですが、今年度から5年間は65歳から5歳刻みで100歳まで予防接種を受けることができます。今年度に限り100歳以上の方も対象となっています。町では接種費用の一部助成を実施しており、ワクチンの種類で助成費用が異なります。詳細は町HPを確認してください。また、帯状疱疹は予約してから4週間くらいの準備が必要です。日程に余裕を持って予約してください。</p>	<p>札比内コミュニティセンター</p>
	<p>■IP電話や昔のホームページだと、町の情報がわかりやすかったが、リニューアル後は町の動きがないなどと思う印象を持ってしまうくらいわかりにくい。LINEの情報はたくさん遡ることが大変だ。ホームページでは探せないため改善してほしい。</p>	<p>公式LINEは情報が多く、過去の内容を遡ることが大変であることは理解しています。今後、ホームページの見やすさや検索のしやすさの改善に取り組んでまいります。</p>	<p>多目的研修センター</p>
	<p>■男女共同参画について、全国では女性の政界進出が進みつつありますが、月形町では目立った動きが見られません。女性が参加しやすいような声掛けや仕組みづくりを進め、分野を限定せず幅広く取り組むべきと考えます。現在の状況を教えてください。</p>	<p>現状は進んでいませんが、必要性は十分理解しています。残り3年でしっかり行いたいと思います。</p>	<p>多目的研修センター</p>
	<p>■公式LINEの登録者は何%くらいか。説明会など開催しているようだが、普及は進んでいないものと思う。もう少しスッキリした形に出来ないか。</p>	<p>見づらいという意見がある事は承知しています。情報については役場職員がそれぞれ配信しているので、役場職員の研修も含めて行っていきたいと思っています。公式LINEの登録者数は1,130人となっています。</p>	<p>多目的研修センター</p>
	<p>■道の駅の販売ブースについて、他の市町村に比べて小さいと思う。もう少し大きくしてほしい。冬期間は水辺の家が営業していない。営業していない期間を道の駅の販売ブースで販売したら良いと思う。農産物の販売はされているのか。</p>	<p>道の駅には、町の特産品やお菓子、オリジナルグッズの販売を行っていますが、農産物は置いていません。農産物は水辺の家でサトニクラスが販売しています。冬期間は、水辺の家の1階に皆楽公園のボートや資材を保管し、2階にワカサギ釣りの関係で必要な物品を入れています。道の駅の販売スペースに物販をたくさん置けるよう、レイアウトを考えて試行錯誤しています。</p>	<p>多目的研修センター</p>



# NEWS まちのお知らせ



## 自動車税種別割 住所変更をお 忘れなく

自動車税種別割は、4月1日現在の登録に基づいて課税される税金です。

■引越して住所が変わった時など

次の場合は運輸支局で登録手続きが必要です。

- ・住所の変更（変更登録）
- ・自動車を買（移転登録）
- ・自動車を売却しなくなったとき（抹消登録）

令和8年度の自動車税種別割納税通知書を確認にお届けするために、3月中旬に手続きをお願いします。

## ■変更登録が間に合わないとき

道税ホームページの「自動車税種別割住所変更手続」から納税通知書の送付先の変更をしてください。

問合せ先 札幌道税事務所  
自動車税部 ☎011・746・1190



## 町内公共施設の 使用申し込みについて

町内の公共施設では、今年4月から来年3月までの使用申し込みを受け付けています。施設の使用を希望される方は、申込書を提出してください。

申込書の入手方法

以下の方法で入手できます。

- ・役場総務課財政係窓口
- ・町ホームページからダウンロード

申込方法

申込書に必要事項を記入し、次のいずれかの方法で提出し

てください。

- ・郵送
- ・メール
- ・直接持参

※提出先は施設ごとに異なりますので、ご注意ください

申込期限 3月18日(水)

※4月以降も随時申し込みを受け付けますが、期限までに申し込んだ方が優先となります

○多目的研修センター・札比内コミュニティセンター

申込先 総務課財政係

○交流センター

申込先 社会福祉協議会

## 注意事項

・使用希望日が重なった場合は、使用者間で調整をお願いします

・年間使用の場合、葬儀などで使用の申し込みがあった際は、使用を控えていただく場合があります

2月1日から、公式LINEでのお申し込みが可能となりました。ぜひご利用ください。

申込・問合せ先 総務課財政係 ☎53・2321 zaisei@town.tsukigata.hokkaido.jp または社会福祉協議会 ☎53・2928



## 献血にご協力を お願いします

献血車が次の日程で来町します。

献血された方には各種検査結果が届き、献血することで健康状態の確認をすることができます。

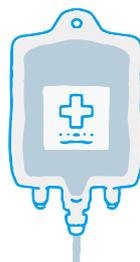
また、献血Web会員サービスに登録すると事前予約ができ、待ち時間なく行うことができますので、下記QRコードからご確認ください。

献血日 3月26日(木)

## 場所・時間

- 月形刑務所 午前10時～午後11時
- 月形町役場 午後0時30分～午後4時

問合せ先 保健福祉課保健係（保健センター内）☎53・3155



献血 WEB 会員サービス QR

### 自衛官募集 ~可能性にチャレンジ~

【問合せ先】自衛隊札幌地方協力本部岩見沢地域事務所 TEL23・5514  
【町の窓口】総務課危機管理係 TEL53・2321

募集種目	受験資格	受付期限
第1回幹部候補生	22歳以上26歳未満の方 (20歳以上22歳未満の方は大卒(見込含)、修士課程修了者など(見込含)は28歳未満の方)	4月3日
第1回予備自衛官補	一般	3月30日
	技能	



4月1日(水)から  
病院内を土足化  
します

靴の履き替えの負担を軽減するとともに、履き違いやスリッパによる転倒の防止を図るため、病院内を土足化します。

なお、靴が泥などで著しく汚れている場合や、スパイクなどの滑り止めが付いた靴を履いている場合は、備え付けのスリッパに履き替えをお願いします。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

※処置室など一部の施設では、院内感染防止対策上、スリッパへの履き替えをお願いする場合があります

問合せ先 月形町立病院総務係  
☎53・2241



情報公開・個人情報保護制度の運用状況

令和6年度の情報公開請求および個人情報情報の開示などの請求件数は次のとおりでした。

○情報公開請求 4件

○個人情報開示請求 0件

なお、令和7年4月1日現在

在における個人情報取扱事務登録件数は、次のとおりとなっています。

○登録件数 町長249件、議会3件、教育委員会27件、選挙管理委員会4件、公平委員会2件、監査委員2件、農業委員会9件、固定資産評価審査委員会3件、合計299件

問合せ先 総務課総務係  
☎53・2321



電気ご使用開始には通電(遠隔操作)が必要です

5月から、引越しなどによる電気の使用は、電力会社への使用開始手続き後に、ほくでんネットワークによる遠隔操作が必要となります。

電気の使用が決まったら電力会社へ早めの手続きをお忘れなく。

問合せ先 ほくでんネットワーク株式会社岩見沢支店  
☎0120・06・0408  
(音声ガイダンス5を選択)



日本赤十字社  
資募集結果について

令和7年度も皆様のご協力により、多くの社資が寄せられましたので、報告します。日赤月形町分区の目標額309,000円に対し、554,629円の社資が寄せられました。

お寄せいただいた社資は、日本赤十字社に送金し、数多くの赤十字活動の事業資金として大切に使われます。

皆様のご協力に厚くお礼申し上げます。なお、社資は通年で受け付けておりますので、今後ともよろしくお願います。

問合せ先 日本赤十字社北海道支部空知地区月形町分区(保健福祉課地域福祉係)  
☎53・3155



## 令和8年度 受講生募集

### 月形町ふれあい大学

ふれあい大学では、高齢者(年齢制限なし)を対象として講話や体験、研修旅行などの講座を予定しています。町内各地域から参加されていますので、お友達を誘って一緒に参加しませんか。詳しくは教育委員会社会教育係までご連絡ください。

- 期間 5月8日(金)から11月13日(金)まで【月2回実施、全13回】
- 申込締切日 4月17日(金)
- 開催場所 多目的研修センター
- 受講料 1,100円(このほかに町外研修や講座によって自己負担があります)

#### 令和8年度講座開設予定(一部紹介)

- ◎入学・始業式
- ◎スポーツ活動
- ◎音楽鑑賞
- ◎生花アレンジメント
- ◎健康体操
- ◎体育大会
- ◎研修旅行
- ◎書道
- ◎学園祭
- ◎卒業・修了式



申込・問合せ先 教育委員会社会教育係 ☎53・3443 Eメール: syakyo@town.tsukigata.hokkaido.jp

農業者年金は農業者が自ら積み立てを行い、将来年金を受け取る仕組みです。

加入できる方

- ① 国民年金の1号被保険者
- ② 年間60日以上農業に従事している方
- ③ 60歳未満の方

※農地を持っていない農業者や、配偶者、後継者も加入できます

農業者年金の優れた点

- ・ 保険料は、全額社会保険料控除となり、大きな節税効果があります
- ・ 毎月の保険料は、2万円から最高6万7,000円まで1,000円単位で自由に決められることができ、変更も自由です
- ・ 運用益は非課税です
- ・ 一定の要件を満たす農業者には、保険料の助成が受けられます

問合せ先 農業委員会事務局

☎ 53・2324 または 月形

町農協金融課 ☎ 53・342

1

## 月形町農業委員会委員を募集します

農業委員会は、農地の権利移動や担い手への農地の集約など、農業者の皆さんに直接関係のある農業全般に関する重要な事項について、さまざまな仕事を行う行政機関です。

現在の農業委員の任期が令和8年7月19日をもって満了を迎えるため、次のとおり次期農業委員候補者の募集（推薦および公募）を行います。

### 募 集 内 容

■ 募集人員 11名

■ 任用期間

令和8年7月20日～令和11年7月19日の3年間

■ 農業委員の身分 月形町の特別職の非常勤職員

■ 主な職務内容

- (1) 農地の権利移動などの申請許可、決定などの審査のための委員会の会議への出席（原則月1回）
- (2) 担い手への農地の集積・集約化
- (3) 耕作放棄地の発生防止、解消のための活動

■ 委員報酬 月額40,000円

■ 推薦および応募方法・手続き

規定の様式に必要な事項を記入のうえ、郵送または持参にて、提出してください。なお、持参の場合は、役場の開庁時間内（8時30分～17時15分）に提出をお願いします。

- (1) 地区または全域からの推薦の場合…様式第1号
- (2) 農業者または農業者が組織する団体からの推薦の場合…様式第2号
- (3) 個人による応募の場合…様式第3号



▲様式1



▲様式2



▲様式3

■ 推薦を受ける方および応募する方の資格

農業に関する識見を有し、農地などの利用の最適化の推進に関する事項その他の農業委員会の所掌に属する事項に関し、その職務を適切に行うことがで

きる方で次のすべてに該当する方

- (1) 月形町に住所を有する方（ただし特別な事情がある場合にはこの限りではありません）
- (2) 他の公職に就いており、関係法令などで兼職が禁止されていない方（例：教育委員、公平委員、固定資産評価審査委員は兼職が禁止されています）
- (3) 月形町職員ではない方
- (4) 次の①、②いずれにも該当しない方
  - ① 破産手続き開始の決定を受けて復権を得ない方
  - ② 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終えるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの方

■ 受付期間

3月3日(火)～30日(月)まで

※書類の提出期間は延長する場合があります。その場合は、受付期間最終日以降に月形町ホームページや公式LINEなどでお知らせいたします

■ 選任方法

月形町農業委員候補者評価委員会による書類審査や、必要に応じて面接などを行う場合もあります。※法律の規定などにより選考に当たっては、次のような条件があります

- (1) 認定農業者などが過半数を占めること
- (2) 農業委員会の所掌事務に関し、利害関係のない方（農業に従事していない方）を1人以上含めること

提出・問合せ先

月形町農業委員会事務局 ☎ 53・2324 FAX53・3190

〒061-0592 樺戸郡月形町1219番地 Eメール：nogyoiinkai@town.tsukigata.hokkaido.jp



## 月形町行政改革 推進委員会が答 申を行いました

1月21日、第7次月形町行政改革大綱および月形町定員適正化計画書の策定について、月形町行政改革推進委員会の伊藤委員長が上坂町長に答申書を手渡しました。

行政改革大綱は、社会情勢や経済情勢などの時代の変化に対応しながら、効果的で効率的な行政運営を確立させるための5年間の指針として定めるもので、委員会では、令和6年2月から令和7年12月までの間、計3回の審議・検討を重ね、今回の答申となりました。



▲(左) 伊藤格行政改革推進委員会委員長



## 財務専門官採用 試験のお知らせ

財務省北海道財務局では、財政・金融などのプロフェッショナルとして活躍する財務専門官を募集しています。

### 受験資格

- 平成8年4月2日～平成17年4月1日生まれの方
- 平成17年4月2日以降生まれの方で次に該当する方
- ・大学を卒業した方（令和9年3月卒業見込みの方含む）
- ・短期大学または高等専門学校を卒業した方（令和9年3月卒業見込みの方含む）

### 受験申込受付期限

3月23日(月)【受信有効】

申込方法 左記QRコードから申込ください。

### 第一次試験日

5月24日(日)

問合せ先 財務省北海道財務局人事課人事係 ☎011-709-2311（内線4252）



▲申込 QR

# 物価高対応子育て応援手当・すこやか子育て応援手当を支給します

物価高の影響が長期化している中、その影響が特に大きい子育て世帯に対し、物価高対応子育て応援手当およびすこやか子育て応援手当を支給します。

## 【物価高対応子育て応援手当】

### 1 支給対象者

令和7年9月30日時点で町内に住所を有し、児童手当支給対象児童を養育する保護者

※対象児童には、令和7年10月1日以降、令和8年3月31日までに生まれる新生児も含まれます

### 2 支給額

対象児童1人につき2万円

### 3 支給方法

- ・公務員以外の方：支給対象者へは2月中にお知らせを送付します。申請不要で、町から児童手当の振込口座へ3月中に振り込みます。
- ・公務員の方：勤務先の児童手当受給証明が必要になります。証明に関する手続きなどは、勤務先に確認してください。

※本給付金は、差押禁止および非課税の対象となります

### 4 提出期限

3月31日(火)

※公務員以外の方は申請不要です

## 【すこやか子育て応援手当】

### 1 支給対象者

物価高対応子育て応援手当給付事業の支給対象者

### 2 支給額

対象児童1人につき2万円

### 3 支給方法

- ・公務員以外の方：申請不要で、物価高対応子育て応援手当と同時に児童手当の振込口座へ振り込みます。
- ・公務員の方：物価高対応子育て応援手当の申請があった方に対し、申請不要で物価高対応子育て応援手当と同時に同じ口座に振り込みます。

問合せ先

保健福祉課地域福祉係（保健センター内） ☎53-3155 Eメール:fukushi@town.tsukigata.hokkaido.jp

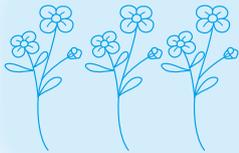


▲ (左) 駒野寛和工事長、株式会社松本組 月形本店長

2月12日、株式会社松本組月形本店の地域貢献活動に対して、兼平教育長より感謝状が手渡されました。  
株式会社松本組月形本店は月形小学校グラウンドにスキ―学習のための雪山を造成し、教育環境整備に多大な貢献をされました。



地域貢献に感謝  
株式会社松本組



# 月形花図鑑 [最終回]



こんにちは。月形町地域おこし協力隊の石原絢子です。

こちらのコーナーでは、月形町で生産されているお花を詳しくご紹介しています。

ついにこちらのコーナーも最終回となりました!

最終回は、町内でも生産されている農家さんの多い「ケイトウ」について掘り下げてみます。(実は最終回の花を何にするか、全く決めずに進めており、気づけばあと一種しかご紹介できないという事で、何を扱うか非常に悩みました…。)

ご存知の方も多いとは思いますが、「ケイトウ」は「鶏頭」と書きます。英語でも「Cockscomb (雄鶏のトサカ)」といいます。品種にもよりますが、鶏のトサカのような形状から命名されました。

ベルベットのような質感と豊富なカラー、そして、品種によって形状が全く異なる個性的な可愛らしさが魅力のお花です。暑さに強く、町内でも6月～10月頃まで出荷されています。また、ドライフラワーにしても色が鮮やかなものが多く、私も町内産のケイトウをドライフラワーで保存して、冬の制作に頻用しています。

ケイトウの品種は大きく分けると以下のとおりです。

○トサカ系: 最も一般的。平たくてくねくねした、まさに「トサカ」のような形。

○久留米(クルメ)系: 花が球状にギュッと固まって咲くタイプ。丸っこくて可愛い見た目です。

○羽毛(ウモウ)系: ふわふわとした羽毛のような形。花壇や寄せ植えによく使われます。

○ノゲイトウ: ろうそくの炎のような、細長い円錐形をしています。野性味があり、ナチュラルな雰囲気です。市場では「セロシヤ」の名前で出回っています。

原産地は、インドや熱帯アジア、アフリカの熱帯地方とされています。非常に古くから親しまれている植物で、日本には奈良時代以前に中国を経由して伝わったと言われており、『万葉集』では中国(韓)から来た染料植物という意味で「韓藍」という名で詠まれています。

花言葉はどうでしょう?

全体的な花言葉は「おしゃれ」「個性」「風変わり」など。個性的な見た目ぴったりの言葉が多いですが、色別に素敵なメッセージも込められています。

赤: 「色あせぬ恋」(ドライにしても色が残ることから)

ピンク: 「感謝」「思いやり」

オレンジ: 「友情」「家族愛」

黄色: 「ユーモア」

花束のメイン花材としては扱われることは少ないですが、どの花言葉もギフトにぴったりなので、名脇役としておすすめです。

古くは万葉の時代から、人々の目を楽しませてきたケイトウ。多様な形と鮮やかな色を持つこの花のように、自分らしく前向きにありたいとき、凛と咲き誇る姿を日常に取り入れて、自身の励みにするのも良いかもしれません。

以上、ケイトウについてまとめてみました。これにて月形花図鑑のページを閉じようと思います。

個人的にとっても楽しい作業でしたので、これからも月形町の花について掘り下げては、どこかに記録していこうと思っています!

毎回、最後まで読んでいただいた皆さん、お付き合いいただき、ありがとうございました!

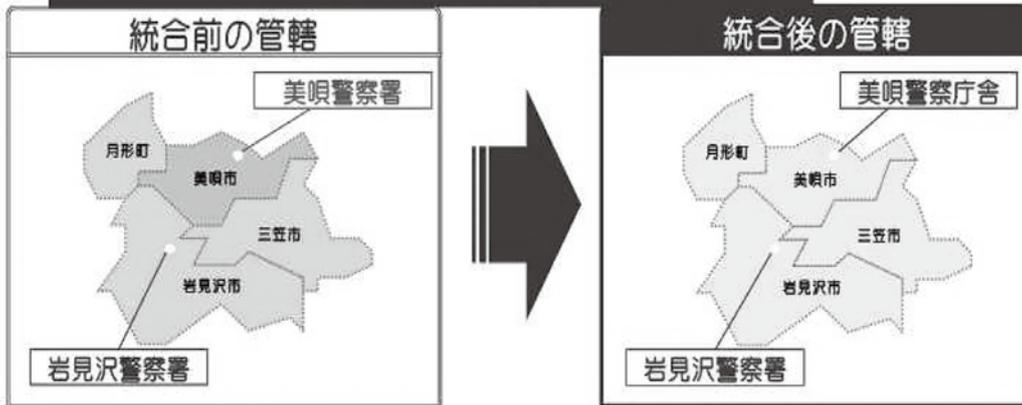
# 北海道警察からのお知らせ



シンボルマスコット  
「ほくとくん」

令和8年4月1日（午前0時）から

**岩見沢警察署と美唄警察署が統合して  
一つの警察署になります！**



- 岩見沢警察署は、従来の2市1町に加え、新たに、美唄市を管轄することになります。
- 美唄警察署は、岩見沢警察署の分庁舎（美唄警察庁舎）として運用します。
- 分庁舎では、警察相談窓口、運転免許関係の手続きができる交通窓口を継続して設置するほか、24時間3交代制の自動車警ら係を配置して、事件・事故に対応します。

## 問合せ先

北海道警察本部警務課イノベーション推進室 ☎ 011・251・0110

岩見沢警察署 ☎ 22・0110

月形駐在所 ☎ 53・2433

札比内駐在所 ☎ 54・3121

## ふるさと活性化事業を ご活用ください

ふるさと活性化事業を  
ご活用ください

- 町では、町内に住所を有する方や団体などに対し、「町民自ら行う町の活性化事業」を後押しするための補助金を交付しています。これから、地元を盛り上げたい、その思いを形にしたい方は、ぜひ本事業をご活用ください。
- ※令和8年度より、これまで助成対象としていた「地場産業及び産地の育成事業」は、町が助成している他事業での対応に変更いたしました。
- 対象団体
  - 町内に住所を有する方、町内に事業所などを有する法人または団体。
- 補助対象事業の例
  - 町民が参加できるイベント事業
  - 町内会などの地域活動の推奨事業
  - 人材育成のための研修事業
  - 国際、地域間交流事業
  - 地域文化およびスポーツ振興事業
  - ボランティア組織の育成事業
- 申請期間
  - 次の申請期間のみの受付となります。なお、申請内容や書類に不備があると受付できませんので、事前相談が必要となります。申請前に一度担当までお問合せください。
  - 第1期受付…4月1日(水)～4月10日(金)
  - 第2期受付…9月1日(火)～9月10日(木)
  - ※予算の執行状況により、第2期の受付を行わないことがあります
- 補助額
  - 原則として、補助対象経費の4分の3以内で、一つの事業につき100万円が限度
- 過去の実績（活用）例
  - 月形町産の花を活用した花飾り事業
  - まちなかの賑わいイベント事業
  - 音楽祭、芸術イベント事業など
- 申請・問合せ先
  - 企画振興課地域振興係 ☎ 53・2325



### カノコソウ(薬草) 生産者募集

カノコソウは、オミナエシ科の多年草で、根は古くから生薬として使われています。鎮静作用があり、ヒステリー、ノイローゼ、神経衰弱、神経過敏などの症状に効果があります。

町では、このカノコソウを栽培する農業者を募集しています。露地でも、ハウスでも栽培でき、スタート時の苗株(27分)を無料でお渡ししています。

泥を落とした状態で出荷していたいただきますと、受入側で洗浄、乾燥し、買取先の製薬会社に運搬します。

「栽培してみよう」と思われる方は、ぜひご連絡ください。

申込・問合せ先 農林建設課  
農政係 ☎53・2322 また  
は株式会社振興公社 ☎37・2110



## ハンナの

ALT(外国語指導助手)

## 活動レポート Vol.23



Hello Tsukigata,

今年の冬の12月はとても暖かかったのですが、1月に入ってから急に寒くなり雪も降るようになりました。皆さんお元気でしょうか。冬休みは楽しめましたか？私はとても忙しかったです。九州へのドライブ旅行から始まりました。九州は初めてで、とても楽しめました。

まず福岡に行き、美味しいラーメンをたくさん食べました。佐賀県の唐津市にも行きました。大好きなアニメの舞台が唐津市をモデルにした町なので、実際に見られて嬉しかったです。海に面していて、美しい城もあります。レンタカーを借りて鹿児島県と熊本県にもドライブしました。鹿児島県の桜島には火山を見に行きました。とても暖かく美しい日で、島をドライブするのが楽しかったです。島には猫がたくさんいます。驚かせたくなかったので近づきませんが、公園で座っていると、猫の方から近づいてきたんです！嬉しかったです。鹿児島に行ったことはありますか？火山灰専用のゴミ袋があるって知って、とても興味深かったです！

熊本では熊本城を訪れました。本当に素晴らしかったです！城と敷地はまだ修復中ですが、天守閣は見学する価値があります。今まで日本で訪れた城の中で、私のお気に入りの一つです。阿蘇山にも行きましたが、その日はとても曇っていて雨だったので、山自体は見えませんでした。それでも素晴らしい旅でした！いつか九州

他の地域も探検したいです！

九州の後、年末年始にカナダにいる家族のもとを訪れました。悲しいことに、祖母がクリスマス直前に亡くなりました。でもタイミングが合い、葬儀に出席できました。悲しい出来事でしたが、何年も会っていなかった多くの家族に会えたので、その点は感謝しています。それ以外では、カナダでは特に何もしていません。日本で手に入らない食べ物やお菓子をたくさん食べました。また、甥っ子と多くの時間を過ごしました。彼は今4歳ですが、会うたびに驚くほど成長しています。一緒にホッケーをしたり映画を見たりして楽しみました。

2026年となった今、月形での勤務もあと数ヶ月しか残されていないことに気づきました。この4年間はあっという間でした！月形町での生活、そして素晴らしい子供たちと共に小学校と中学校で働けた全ての時間に心から感謝しています。月形町のALTとして過ごす日々が恋しくなるのは間違いありませんが、今は皆さんと残りの時間を楽しみながら過ごせることを楽しみにしています。

Until next time!

Hannah



※この記事は1月に執筆したものです

# 月形町地域公共交通だより

第 14 号



## 月形町公共交通通学交通費助成事業

3月1日(日)から3月31日(火)が令和7年度最後の申請期間となります。

町では、令和7年4月より、町内を運行する公共交通機関の利用を促進し、公共交通の維持および活性化を図るため、通学定期券の購入費の一部を助成しています。

令和7年度の申請は、上記の期間が最終となりますので、助成を希望される方は必ず期間内に申請をしてください。

### 1 助成を受けられる方（以下のすべてに当てはまる方）

- (1) 月形町民で町内から、通学（高等学校・専門学校・大学など）をしている22歳以下の学生の保護者など
- (2) 町内のバス停留所から乗降車する通学定期券を購入していること  
対象路線バスは、「岩見沢月形線」「月形当別線」「月形浦臼線」「江別月形線」の4路線
- (3) 生活保護を受けていないこと
- (4) 保護者などが、町税および公共料金の滞納がないこと
- (5) 保護者などが、暴力団およびその構成員でないこと

### 2 助成金額

1か月あたりの通学定期券購入額の3分の2の額を助成します。  
ただし、1か月あたり1万円を上限とします。（千円未満切捨）

### 3 助成対象経費

- (1) 町内のバス停留所から乗降車する通学定期券の額
- (2) その他の公共交通機関の通学定期券の額  
※(1)を購入していない場合は、(2)は対象になりません

#### 1か月あたりの助成金の計算例

##### 1 大学生が月形役場からJR札幌駅までの通学で1か月定期券を購入の場合

・バスマ月形当別線 月形役場～JR北海道医療大学駅 1か月 12,000円

・JR学園都市線 北海道医療大学駅～札幌駅 1か月 13,060円

計算式：(12,000円 + 13,060円) × 2/3 = 16,000円（千円未満切捨）

上限の10,000円を超過するため、1か月あたりの助成額は**10,000円**となります。

##### 2 高校生が月形駅前から岩見沢ターミナルまでの通学で3か月定期券を購入の場合

・バスマ岩見沢月形線 月形駅前～岩見沢ターミナル 3か月 50,100円

計算式：50,100円 ÷ 3か月 × 2/3 = 11,000円（千円未満切捨）

上限の10,000円を超過するため、1か月あたりの助成額は**10,000円**となります。

### 4 申請方法

次の申請書類を申請期間内に企画振興課地域振興係へ提出してください。

#### 【申請書類】

- (1) 月形町公共交通通学交通費助成金交付申請書
- (2) 学生証の写し、または在学証明書
- (3) 通学定期券の写し、または通学定期券を購入したことがわかる書類
- (4) 助成金を振り込む口座番号などが確認できる書類（通帳などのコピー可）
- (5) 月形町町税などの滞納者に対する行政サービスなどの制限措置に関する条例施行規則に規定する同意書

### 5 申請期間

後期：3月1日(日)～31日(火)

※前期の申請期間に申請ができなかった方は、後期の申請期間に合わせて申請することができます。ただし、申請期間を過ぎると、令和7年度分の申請はできませんので、ご注意ください



### 6 その他

事業の詳細、申請書類は右記QRコードよりご確認、ダウンロードしてください。

月形町ホームページ

問合せ先

企画振興課地域振興係 ☎ 53・2325 Eメール :chiikishinko@town.tsukigata.hokkaido.jp

# ～除雪費用の一部を助成します～

## 高齢者世帯等除雪費助成事業のお知らせと利用方法について

### 1 事業概要

除雪を自力で行うことが困難な高齢者などの世帯に対し、町の受託事業者名簿に登録された事業者などに委託した除雪費用の一部を町が助成します。

### 2 助成対象世帯

- (1) 町内に居住し、次のいずれかに該当する世帯主が助成対象です。
  - ①世帯全員が70歳以上の世帯
  - ②ふれあい見守り推進事業の対象世帯
  - ③障がい者が属する世帯（18歳以上70歳未満の当該障がい者以外の方が同居する世帯を除く）
  - ④ひとり親世帯（ひとり親と18歳未満の子だけで構成する世帯）
  - ⑤世帯員の病気やけがなどのため、一時的に支援が必要と認められる世帯
  - ⑥その他町長が認める世帯
- (2) 次のいずれかに該当する場合は助成対象外です。
  - ①同一住居に世帯を別にする70歳未満の者が同居している世帯
  - ②本助成事業以外で除雪に関する補助を受けている、または補助を受ける予定がある世帯（月形町私道除雪費補助世帯は除く）
  - ③町の公租公課を滞納している世帯

### 3 助成対象範囲

家屋などが所在する敷地内の除雪および排雪

### 4 助成額など

- (1) 除雪の委託に要する費用の1/2（千円未満切捨て）
- (2) 2万円が助成上限額（1シーズン1回限りの申請）

### 5 申請期限

3月31日 ※期限を過ぎると受付できませんのでご注意ください

### 6 利用方法

- (1) 利用希望の方は、事前登録が必要なため「利用申請書」を保健センターへ提出してください。  
※申請書は保健センターでお渡ししています
- (2) 申請後、町から「利用決定通知書」・「助成金交付申請書」・「受託事業者名簿」を送付します。  
※利用できない方にはその旨を通知いたします
- (3) 「助成金交付申請書」・「振込先通帳」・「契約書」・「領収書」を、3月31日までに保健センターへ提出してください。提出された書類を確認後、指定口座へ振り込みます。（印鑑必要）  
※振込先通帳、契約書、領収書は写しを提出してください



この制度を利用するには申請が2回必要となります。

1回目 ⇒ 事前登録申請

2回目 ⇒ 助成金交付申請

※印鑑、振込先通帳・契約書・領収書の写しが必要

申請・問合せ先

保健福祉課高齢者支援係（保健センター内） ☎ 53・3155  
Eメール:korei@town.tsukigata.hokkaido.jp

# 情報カレンダー

●●●●●● CALENDAR

WED水	THU木	FRI金	SAT土
	5	6	7
		保○ラウンド栄養士 (10:00~13:00)	図 おはなし会 (10:30~11:10)
11	12	13	14
交 無料法律相談 (13:00~14:30)			札幌ひなまつりコンサートツアー 栗山町 (14:00~18:00)
18	19	20	21
	第1回月形町議会定例会 (3月3日~19日まで) (10:00~16:00) 役場議場 交 あずまし食堂 (11:30~13:30)	月形樺戸博物館開館日 (3月20日~11月30日まで)	
25	26	27	28
	献血車来町 月形刑務所 (10:00~11:00) 月形町役場 (12:30~16:00)		
4/1	2	3	4
保○なごみ会 (10:00~14:00)			
8	9	10	
保○健康麻雀 (13:30~16:00)	○ラウンド栄養士 (10:00~13:00) ナカジマ薬局		

開催場所凡例		
役	保	総
役場	保健センター	総合体育館
病	図	交
病院	図書館	交流センター
多	月	札
多目的研修センター	月ヶ岡ふれあいセンター	札比内コミュニティセンター
ア	○~保健センターの行事	
多目的アリーナ		

問合せ先	
[総務課] ・総務係 ・危機管理係 ・財政係	☎53・2321 (代表)
[企画振興課] ・企画係 ・商工観光係 ・地域振興係	☎53・2325
[住民課] ・戸籍保険係 ・生活環境係 ・税務係	☎53・2323
[農林建設課] ・農政係 ・土木管理係 ・住宅建築係 ・農村整備係	☎53・2322
[議会事務局] ・総務係	☎53・2321
[出納室] ・出納係	☎35・7010
[月新水道企業団] ・総務会計係 ・工務係	☎53・2365
[農業委員会] ・総務係	☎53・2324
保健福祉課 (保健センター) ・保健係 ・高齢者支援係 ・地域福祉係	☎53・3155
町立病院 ・総務係 ・医事係	☎53・2241
教育委員会 (総合体育館) ・学務係 ・社会教育係	☎53・3443
岩見沢地区消防事務組合月形支署 ・総務係 ・警防係 ・予防係	☎53・2154
社会福祉協議会 (交流センター)	☎53・2928

2026年3月5日

4月10日

保健センターの行事

3/5~4/10

健康増進教室・介護予防事業のお知らせ

なごみ会 4月1日(水)10:00~14:00  
保健センター

健康麻雀 4月8日(水)13:30~16:00  
保健センター

健康相談のお知らせ

ラウンド栄養士 3月6日(金)10:00~13:00  
保健センター

4月9日(木)10:00~13:00  
ナカジマ薬局

第1回月形町議会定例会  
(3月3日~19日まで) (10:00~16:00)役場議場

SUN日	MON日	TUE火
8	9	10
15	16	17
22	23	24
29	30	31
⑤	⑥	⑦

交 あずまし茶屋(10:30~12:30)

町立病院外来診療

3月5日~4月15日

●整形外科(午前)

3月17日(火)、3月31日(火)、4月7日(火)、4月14日(火)

●整形外科(午前・午後)

3月11日(水)、3月18日(水)、3月25日(水)

4月1日(水)、4月8日(水)、4月15日(水)

●眼科(午後)

3月10日(火)、3月17日(火)、3月24日(火)、3月31日(火)

4月7日(火)、4月14日(火)

●精神科(午後)予約制

3月18日(水)、4月1日(水)、4月15日(水)

●皮膚科(午後)

3月6日(金)、3月27日(金)、4月3日(金)

■終日休診 土曜日・日曜日・祝日

※診療日程は変更となる場合があります

※4月から火曜日の整形外科(午前)が毎週診療となります

# すこやか×こころ

## 睡眠の借金、抱えていませんか？



仕事や学業、家事などで忙しい毎日を送っているかと思いますが、年度末はより忙しくなるのではないだろうか。日々の疲れを解消するにはさまざまな方法がありますが、

もより1時間短いという日が3日続くと、計3時間の睡眠負債となり、その分本来解消されるはずの疲れが蓄積されることとなります。

その中でも睡眠は特に重要となります。しかし、忙しい中で思うように睡眠時間を確保できず、疲れが溜まっていますか？必要な睡眠時間を確保できず、不足が積み重な

睡眠負債が蓄積すると、免疫力の低下や身体の修復機能の低下、高血圧や動脈硬化といった心血管系疾患のリスク、注意・集中力の低下など、さまざまな影響があります。

### 睡眠負債の解消方法

健康に大きな影響を与えます。そんな睡眠負債について考えてみましょう。

睡眠負債を解消するには、やはり適切な睡眠が重要です。いわゆる「寝だめ」は一時的な眠気を解消することはできませんが、蓄積された疲れの解消や睡眠負債を取り戻すことにはつながりません。毎日規則正しく、決まった時間に就寝できるような心がけましょう。

### 睡眠負債とその影響

私たちが必要とする睡眠時間は個人差があるものの、成人で7〜9時間とされています。しかし、仕事や学校で忙しかつたり、ついつい夜更かしをして睡眠時間が不足することがあるかと思えます。例えば、1日の睡眠時間がいつ

また、寝るための環境を整えることも重要です。リラックスクスできる静かな部屋にし、寝る1時間ほど前からはスマートフォンなどの使用を控えましょう。温かいお風呂に入り、軽いストレッチを行うことで身体が温まり、身体が眠る準備に入ってくれます。カフェインやアルコールは眠りが浅くなりやすいため、寝る3時間前からは摂取しないようにしましょう。

睡眠負債は気がつかないうちに蓄積し、身体に大きな影響を与えます。負債を解消するにも時間を要するため、日々の疲れはその日の睡眠で解消できるよう規則正しい生活と質の良い睡眠を心がけましょう。

# 保健センターからのお知らせ

## 各種予防接種費用を助成します

町外の医療機関で予防接種を実施した場合、費用の一部を助成します。

今年度を実施した予防接種の申請は令和8年3月31日までの申請をお早めに申請をお願いいたします。

### 対象の予防接種

- ① インフルエンザワクチン
  - ② 新型コロナウイルスワクチン
  - ③ 带状疱疹ワクチン
  - ※ これまで町の助成を受けていない方のみ
  - ④ 高齢者肺炎球菌ワクチン
  - ※ これまで町の助成を受けていない方のみ
- ※ 詳しい対象者、助成額については町ホームページをご確認ください
- 助成方法** 次の2点を持参の上、保健センターで申請手続きをしてください
- ① 医療機関で発行された領収

# 令和7年度ぬくもり福祉券の申請お忘れではないですか？

書、明細書（予防接種を受けたことがわかるもの）  
② 口座がわかるもの（通帳、キャッシュカードなど）

問合せ先 保健福祉課保健係（保健センター内）

☎ 53・3155



予防接種HP月形町

満70歳以上の方に「ぬくもり福祉券」を配布しています。未申請の方は保健センターまでお越し下さい。

配布・使用期間 令和8年3月31日まで

### 持ち物 印鑑

※ ぬくもり福祉券は、令和7年度で交付終了となります  
※ 代理の方が申請する場合、券を利用する方と代理の方の【印鑑】が必要です

問合せ先 保健福祉課高齢者支援係 ☎ 53・3155

# 戸籍の窓

## ごめいふくを お祈りします

1月19日  
打田 太津子さん 97歳 札比内2  
2月6日  
開藤 悦夫さん 78歳 南札比内3  
2月7日  
中村 萬吉さん 89歳 知来乙2

## ご厚志ありがとうございました

### 社会福祉協議会へ

- 亡姉の生前のお礼として  
岩崎 武男様(麻生)  
30,000円(故リエ子様)
- 亡父の生前のお礼として  
太田 義雄様(札幌市)  
(故義一様)
- 亡父の生前のお礼として  
永井 宗壹様(北郷)  
100,000円(故勁石様)

### 情報の提供をお待ちしております

広報紙では、「大会で活躍した」、「こんな取り組みをしている」など町民の皆さんの活躍を掲載しています。「記事にしたらどうだろう」、「広報紙に載せてほしい話題がある」などがありましたら、企画振興課企画係までご連絡ください。

### 訂正とお詫び

2月5日発行広報2月号「祝 二十歳を祝う会」に掲載しました内容に誤りがありました。

訂正しお詫び申し上げます。

訂正前 月形小学校卒業時の担任

訂正後 月形中学校卒業時の担任



# 図書館だより



**開館日**  
毎週月～土曜日

**開館時間**  
午前10時～午後6時

**貸出**  
午後5時30分まで

### 新着図書

「60歳から楽しむピアノ」  
寺田 理恵子 著

番組の最初の頃の本田先生の言葉を思い出す。「この番組は、シヨパンの『革命』をマスターする番組ではなく、ピアノをマスターする番組です」ピアノの弾き方の基本をマスターする番組ではあったが、結果的に、ピアノを通じて自分と向き合い、人生の楽しみ方を習得することができた。ピアノが弾けるようになって、自分に自信が持てる

### 新着図書

「オーロラが見られなくても」  
近藤 史恵 著

ようになった。自分自身の中にあつたエネルギーをピアノは引き出してくれた。シヨパンの『革命』は、白秋を迎えた私自身の「革命」になったのだ。  
人生まだまだ！これからもチャレンジあるのみ！

### 「白露」

今野 敏 著

### 「成瀬は都を駆け抜ける」

宮島 未奈 著

### 「人生が変わる片づけの習慣」

西崎 彩智 著

### 「かんたんお風呂ヨガ」

早坂 信哉 著

「読むだけで料理がうまくなる本」  
樋口 直哉 著

## close 休館日

3月  
1日、8日、15日、  
20日、22日、29日

4月  
5日、12日、19日、  
26日、29日

## おはなし会

おはなし会を開催します。  
絵本の読み聞かせや大型かみしばいなどをおこないます。  
ぜひお越しください！

**開催日** 3月7日(土)  
**時間** 10:30～11:10  
**場所** 月形町図書館2階 会議室

### インターネットで蔵書検索

### 「図書館検索システム」

<http://210.190.119.167/tsukigata/>



問合せ先 | 月形町図書館 ☎53・3677

## スマートフォン操作に関するお悩み解消をサポートします！

町では、スマートフォンの基本的な操作や「月形町公式LINEアカウント」をはじめとするアプリの導入方法など、日頃のちょっとしたスマートフォンに関するお悩み相談窓口を開設しています。

「スマホの使い方がわからない」「身近に使い方を相談できる人がいない」という方は、お気軽に役場2階総務課窓口までお越しください。

なお、料金プランのご相談や機器不良、データ移行など、スマートフォン以外の機器操作を伴うご相談などは対象外となりますのでご了承ください。

### 問合せ先

総務課危機管理係 ☎53・2321 FAX 53・4373  
Eメール: [kikikanri@town.tsukigata.hokkaido.jp](mailto:kikikanri@town.tsukigata.hokkaido.jp)

## 第45回全国高等学校空手道選抜大会北海道予選

1/21  
~23

町内在住の高校生本居多華来さんが、北見市で行われた第45回全国高等学校空手道選抜大会北海道予選の女子団体組手で優勝、個人組手で準優勝しました。3月24日から26日に長野県で開催される全国大会に出場します。

## スーザン・フランシアさん ご夫妻が来町されました



## 寄贈

1/21

ローイング(ボート競技)のオリンピックで2大会連続金メダルを獲得したスーザン・フランシアさんご夫妻が保育園留学の期間中に来庁されました。母であり、ノーベル生理学・医学賞受賞者であるカタリン・カリコーさんが手がけた絵本および自伝書を、花の里こども園と町立図書館へご寄贈いただきました。これらの書籍には、「ぜったいにあきらめない」という精神が、どのようにして世界中の人々の命を救う大発見につながったのかが、ノンフィクションで描かれています。当日は寄贈式が行われ、町職員および雪の聖母園、こども園の職員が出席しました。フランシアさんは、「この本を通じてどんな環境でも、何か興味のあることに一生懸命打ち込んでもらえたら、自分になりたいのにもなれるということを感じてもらいたい」と思いを伝えました。寄贈された本は、こども園での読み聞かせなどに活用されるほか、町立図書館に所蔵されます。



## 交流

2/3

月形小・中学校で交流会が行われました。児童・生徒たちは、異文化に触れ、トップアスリートと交流し、日々の生活に役立つ習慣を学びました。

小学校では、歓迎の言葉の後、フランシアさんが自己紹介を行い、オリンピック選手としての経歴や経験について話した後、子どもたちは積極的に質問していました。さらに、ドッジボールを通じて交流を深め、元気いっぱい楽しんでいました。

中学校では、教頭先生の紹介の後、フランシアさんによる生徒たちへのスライドを使用したプレゼンテーションが行われました。自身の経験を元に、挫折を乗り越えた方法や、夢をかなえるために心がけていることについて話しました。生徒たちは「挫折をどのように乗り越えたか?」「夢をかなえるために心がけている習慣は?」といった質問をしていました。また、各校の交流会では、金メダルやノーベル賞のメダルに実際に触れる機会もあり、子どもたちは目を輝かせていました。



人のうごき

総人口	2,624人	前月比	-19
男	1,357人		-10
女	1,267人		-9
世帯数	1,479戸		-11

令和8年  
1月31日現在

広報 花の里つきがた 3月号

■発行日/令和8年3月5日

■発行/北海道月形町 ■編集/月形町企画振興課企画係

☎ 0126-53-2325 FAX 0126-53-4373

月形町ホームページ <https://www.town.tsukigata.hokkaido.jp/>

月形町Eメールアドレス [kabato@town.tsukigata.hokkaido.jp](mailto:kabato@town.tsukigata.hokkaido.jp)